

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和元年度 熱帯・亜熱帯環境ゾーン基本設計業務
業 務 概 要	本業務は、「平成28年度海洋博覧会地区基本計画更新検討（以下、現基本計画という）」及び過年度業務成果、その他公園施設の整備の経緯等を踏まえ、現基本計画の方向性、更新計画等に基づき、熱帯亜熱帯環境ゾーン全体を適切に更新するための中長期的な整備方針となる基本設計検討を作成する。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 沖縄総合事務局国営沖縄記念公園事務所長 鈴木 武彦 沖縄県国頭郡本部町字石川424番地
契 約 年 月 日	令和 1年 7月10日
契 約 業 者 名	(一社)日本公園緑地協会
契約業者の住所	東京都千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル
契 約 金 額	21,659,000円 (税込み)
予 定 価 格	24,453,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 1年 7月11日
履行期間(至)	令和 2年 1月31日
備 考	

随意契約理由書

1. 業務名 令和元年度 熱帯・亜熱帯環境ゾーン基本設計業務
2. 履行場所 国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区
3. 契約の相手方 住所：東京都千代田区岩本町3-9-13号
業者名：一般社団法人 日本公園緑地協会
会長 有路 信
4. 随意契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び予令第102条の4第3号
5. 業務の目的・内容及び随意契約の理由

(1) 目的・内容

本業務は、「平成28年度海洋博覧会地区基本計画更新検討（以下、現基本計画という）」及び過年度業務成果、その他公園施設の整備の経緯等に基づき、熱帯・亜熱帯環境ゾーン全体を適切に更新するための整備方針となる基本設計検討を作成する。

検討にあたっては、学識経験者及び関係機関担当者等からなる「熱帯亜熱帯環境ゾーン検討委員会」の指導・助言を仰ぎ実施する。

(2) 随意契約の理由

本業務を遂行するためには、高度な技術と豊富な知識・経験等が必要とされることから、専門技術力と実施方針等を含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性を確保する観点から簡易公募型に準じたプロポーザル方式により選定を行った。

なお、特定にあたっては、「1. 技術職員の経験及び能力（技術者資格、同種又は類似業務の実績、管内の業務実績、業務成績、表彰経験の有無）」、「2. 業務実施方針及び手法（業務内容の理解度、実施方針の妥当性、実施手法の妥当性）」、「3. 評価テーマに対する技術提案」などの観点から技術提案を求め、また、ヒアリングにより「業務実施方針及び手法、評価テーマ」等について確認を行い、総合的な評価を実施した。

上記業者「一般社団法人 日本公園緑地協会」は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った者であり、本業務を実施するにあたって最適な業者であると特定されたことから、上記業者と契約を締結するものである。